



第56回

関市消防操法大会

◆ 日時 6月5日(日)午前8時

◆ 場所 中濃公設地方卸売市場

火災などの災害から市民の大切な生命・財産を守るため、関市消防団は、出動に備え、連日訓練を重ねています。その訓練の成果を披露する第56回関市消防操法大会を開催します。

大会には市内各地域から、自動車ポンプ操法の部に21隊・選手126人、小型動力ポンプ操法の部に15隊・選手75人が出場します。大会ではチームが一丸となり、自動車ポンプや小型動力ポンプを使って放水し、的を倒すまでの時間と正確な動作、規律、安全性を競います。

選手は大会での優勝を目指し、4月から厳しい訓練を重ね、地域の代表として大会に臨みます。大会当日は消防団ラッパ隊、関市消防音楽隊の演奏もあり、約700人の消防団員が参加します。皆さんの応援をお願いします。

◆ 照会先

危機管理課(☎②7736)

関消防署(☎②9026)



※今年、新入団された女性消防団員の原口さつきさん(関方面隊倉知分団)に、お話を伺いました。

―消防団に入団したきっかけは―

「私は高校、社会人とずっと地元(倉知)で育ってきました。地域に密着しているんですね。この地域で貢献したいという思いと、小さい子どもを災害などから守るすべを身に付けたという思いから入団を決心しました」

―消防団ではどんな活動をしたのですか―

「火災予防啓発だけでなく、操法大会や年末夜警など消防団の一通りの活動をしたいですね。消防団は、男性しかできないというイメージを覆したいです」

―これからの意気込みを聞かせてください―

「厳しい訓練などがあると聞いていますが、学ぶことも多いと思います。精一杯頑張りたいです」

―どうもありがとうございました。活躍を期待しています―